

# 宮前 まさみ 第5号

## 2023年7月発行

### 後援会だより



蒸し暑い毎日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。  
「宮前まさみ」の活動に、いつも深いご理解と心暖まるご支援をたまわり、感謝申し上げます。秩父市内だけではなく近隣の自治体にもお邪魔し、具体的な取り組みを現地で学びながら、また直接たくさんのお声を伺いながら、お役に立てるよう日々活動をしております。

今回は本年3月と6月議会での、私の「一般質問」の内容と今後について、報告させていただきます。

#### 2023年3月一般質問ダイジェスト

##### 1 “働きたいけど働けない”方々への就労支援

▶・合同就職説明会の実施状況

就業相談や支援の現状と今後

「社会福祉課」が主幹となり「ひきこもり支援プラットホーム」の運営が開始されます。認定NPO法人等の外部団体にもお願いし、ひきこもり状態にある方に対して、状況に応じた適切な支援が可能になります。社会参加のサポートができるよう支援体制を整えます。

##### 2 「地域おこし協力隊」の活動内容や応募形態の是非

▶・近隣の自治体に比べて秩父市の協力隊の少なさ  
雇用形態は各自治体が決められますが、それぞれに“一長一短”があります。秩父市では「会計年度職員型」と「ミッション型」のため活動には制約が生じ、あくまでも“公務”としての性格から自由度は低くなってしまいますが、活動内容と離れた“副業”は認められています。

##### 3 市施設のWEB申込の活用

▶・全庁的公共施設予約システムの導入

秩父地域の文化の拠点として市民会館や公民館・グラウンド等、市施設への予約申込みが、スマホからできないものかと思うのですが、利用形態や予約方法が統一されていないこと、またシステムの構築や導入に費用が掛ることから、全庁的な判断が必要になるとのことでした。

##### 4 出産クーポンに伴う「伴走型支援」の具体的な取組み

▶・今後に向けた変更点と病児保育施設に代わるもの

現役ママや保健師さんたち30名からご意見を伺い、要望としてお話ししました。今年度から妊娠8ヶ月面談の実施や、父親向けの資料作成、産後ケアの充実等を実施していただいている。また、病児保育施設に代わるファミリーサポート事業として、利用料金の一部を市が補助し、1時間600円にて利用いただけます。



両親学級では未来のパパたちが大奮闘

#### 2023年6月一般質問ダイジェスト

##### 1 保育所・こども園の現状と今後

▶・使用済み紙おむつの持ち帰りや、

不適切保育があった場合への対応

今まで持ち帰っていた“使用済み紙オムツ”は、園内処理していただく方向で検討を進めてくださいます。早ければ9月の補正予算に計上していただけそうです。不適切保育等への相談も公立私立を問わず、市役所本庁舎1階の「保育こども課」で受け付けてくださいます。

##### 2 安心して産み育てられる社会を目指して

▶・「ゆりかご支援事業」、婚外子への対応や不妊治療の保険適応における問題点

令和5年度から保険適応外の治療に対し、助成金の限度額を5万円から10万円に増額していただきました。「早期不妊検査費」等と合わせて、最大で22万円の補助となります。婚外子等の可能性がある場合には「早期支援妊婦」として継続的な支援をしてくださいます。

##### 3 秩父銘仙製作に携わった方々の記録動画作成

▶・歴史的事実に基づいた記録の保存と伝統継承  
記録動画の作成についてはすぐには難しいとのことです、「国の伝統的工芸品指定10周年」を記念し、今年度「秩父銘仙・秩父織物利活用奨励金」100万円が計上されました。5万円以上の秩父銘仙を購入された方に補助金が交付されます。詳細は秩父市報8月号に掲載予定です。

##### 4 公園の在り方と安全面への配慮

▶・ちちぶキッズパークの遊歩道の劣化、

羊山公園北側（忠靈塔側）の倒木の危険

キッズパークは開園以来14年が経過しています。子どもさんの安全に配慮した応急処置をお願いし、また施設の大規模修繕もご検討いただいております。羊山公園の北側については、早速専門業者に確認していただくことになりました。公園の安全には最優先で取り組むようお願い致しました。



劣化が進んだキッズパークの遊歩道  
裂けて穴になっています

埼玉医科大学総合医療センター・産婦人科リプロダクションセンターから“胚培養士”をお招きし、不妊治療の勉強会を開催致しました。

現在不妊治療をしていらっしゃる方、また各自治体の看護師・保健師・助産師さま他、たくさんの方にお越しいただき、心から感謝申し上げます。

昨年から不妊治療が保険適用にはなりましたが、ほんのごく一部に過ぎません。

助成金がなくなってしまったことに加え、希望する検査や治療がおこなえず、また回数制限もあるため自費治療が増えるなど、精神面だけでなく経済的にも負担が増えているのが現実です。

周囲のご理解が得られず、勤務先を辞めたり非正規雇用になるなどして、必死の思いで治療をされている方が数多くいらっしゃいます。

そしてそんなご苦労を理解し、援助していくシステムも構築されていません。

講演会終了後も多くの方が残られ、意見交換し情報共有されていて、地域を越えて支えあっていく必要性を改めて感じました。

「ちちぶORIHIMEプロジェクト」として、“女性たちが日々安心し、充実して過ごせるよう”、今後も講演会等を実施して参ります。ぜひご意見をお寄せください。



## 秩父経済懇話会・第747回定例懇談会 女性が働きやすい職場環境と支援の在り方

2023.5.26(金)  
秩父神社参集殿2階



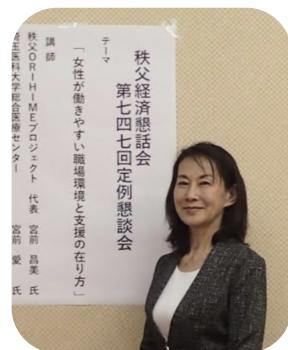
女性たちは妊娠・出産・育児をしながらも、正社員として働き続けることを望んでいます。  
女性活躍推進のためには、企業さまのご理解とご支援が何よりも大切です。

前半は「女性活躍推進法」や「次世代育成支援対策推進法」などに基づき、「子育てサポート認定企業」への取組みや、昨年10月に施行された「両立支援等助成金」として、子育てパパへの支援、介護離職防止、育児休業等への支援など、国から支給される助成金についてのお話を。

後半は5月13日に行った“不妊治療”的勉強会から抜粋した資料を元に、どのような治療が行われるのか、いくら掛かるのか、どんな苦痛を伴うのかなど、治療経験者の体験談も交えてお話しさせていただきました。

たくさんの皆さんから、「全く知りませんでした」「勉強になりました」とのお声掛けをいただき、とても嬉しく感じております。  
このような機会をいただいた秩父経済懇話会また秩父商工会議所の皆さんには、心から感謝申し上げます。  
ご参加いただいた皆さんへ、少しでもお役に立つことができれば幸いです。

働く女性たちへのご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願ひ致します。



### 「秩父神社の朝清掃」に参加しませんか？

「秩父神社の朝清掃」を毎月一回、満月の朝7時半から実施しています。  
ご意見やご要望も含め、直接お目にかかるお話を伺う良い機会として、  
また気持ちよく一日を迎えるために、朝掃除へのご参加をお待ちしております。

### 2023年下半期の開催日

7月3日(月)・8月2日(水)  
8月31日(木)・9月29日(金)  
10月29日(日)・11月27日(月)  
12月27日(水)



Facebook・インスタグラムにて  
毎日の活動がご覧いただけます。

ほぼ毎日、地域での活動を中心にFB・インスタにUPしております。  
5月中旬からは「宮前まさみ後援会」としてもUPし、公式ホームページと連動しています。  
またこのように半年に一度、新聞折込みすることで更にご理解いただけるよう、紙ベースでの活動報告も続けて参ります。  
今後ともご支援たまわりますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

宮前昌美  
で検索！



「宮前まさみ」LINE公式アカウントへの登録をお願いいたします。

最新の活動報告や議会情報などに加えて、「後援会だより」もLINE配信をしております。  
年齢・性別を問わず「宮前まさみ」の活動にご賛同いただき、ご登録いただければ幸いです。

こちらのQRコードを読み込んで  
ご登録ください

